

20年後の本町は？

町長

タイムマシンがあれば



近藤 大介 議員



商業施設の減少が続く国道9号線

【近藤】 大山町の現状をふまえ、20年先の町の産業がどうなっているかと想定するか。

【町長】 10年もたてば世の中はすっかり変わるので、20年先がどうなっているか、タイムマシンがあれば別だが、予測がしたい。

願いを込めて予測すれば、自然や歴史、文化など大山の恵みを活用し、循環型の農林水産業や体験交流型の観光業、自然エネルギー

を活用したビジネスなどが展開されていると考える。

【近藤】 町内の事業者は、60歳以上が多い。

農業、漁業の後継者支援はそれなりにあるが、商工業や観光業の後継者支援、起業支援の現状はどうか。

【町長】 商工業の後継者の育成は、たいへん深刻な課題となっている。

商工会などと協議しながら、計画づくりをしていく必要がある。

表彰おめでとうございます ございます

全国町村議会議長会から、2月28日に議員在職15年以上の功労を称え、岩井美保子議員が表彰されました。



表彰を受ける岩井議員



広報委員

県町村議会 広報コンクール 2年連続の最優秀賞



議会だよりだいせん第31号が、第21回鳥取県町村議会広報コンクールで2年連続で最優秀賞(第1位)に選ばれました。

今後も、読みやすく皆さんから親しまれる広報をめざし、委員一丸となって取り組んでいきます。